

# 平成31年度 事業計画書

公益財団法人大牟田市文化振興財団

## はじめに

公益財団法人大牟田市文化振興財団は、大牟田市から指定管理を受け、大牟田文化会館の管理運営を行っています。

大牟田文化会館は、有明地域の文化の中核施設であり、地域の文化振興の拠点です。その運営理念として、地域の人々とともに、文化を通した「ふるさと」づくりに取り組むことを掲げ、基本方針を、地域文化が「ひろがる・たかまる・はばたく」こととしています。この基本方針に則り、地域の人々や文化団体等とのネットワークを大切にしながら、様々な事業に取り組んでいます。

質の高い芸術文化鑑賞の機会を提供する鑑賞事業、文化を広げ、表現活動への参加を通して創造性を高める参加型事業、次世代を担う地域の人材を育む育成事業、これらを柱として、人々が多彩な文化活動に接する機会を得て、暮らしの中に文化が“ひろがり”“たかまり”“はばたい”ていくことを目指しています。

平成31年度は、第3期指定管理者の3年目を迎えることから、会館の運営理念に基づきこれまで継続してきた文化振興事業のより一層の充実を図るとともに、大牟田市の政策実現のパートナーとして、市の文化政策を踏まえ、新たな100年に向けたまちづくりに資する地域に根差した事業に取り組んでいきます。

## 1 施設運営(貸館)事業計画

地域住民に文化活動の場を提供することを通して地域文化の振興に寄与するという施設運営(貸館)事業の役割を果たすとともに、これまで培ってきた地域の人々との関わりを大事にし、今後もまちづくりを通したネットワークの強化に努めていきます。

また、収益事業として、幅広い利用者へ施設を提供することにより地域の様々なニーズに応え、地域の中核である公共施設としての役割を果たすとともに、公益目的事業の充実に資するよう経営基盤の安定に努めるとともに、施設の活用により、より多くの方々にご利用いただくため、更なるサービス向上に取り組めます。

### (1) 魅力ある施設づくり

圏民ロビー・コネクションホールを活用した展示イベント等の取り組みが定着し、来館者に好評を得ています。今後も季節や催し物にちなんだ飾りつけ等とも合わせて充実を図り、より多くの人々に親しまれる施設を目指します。

また、施設の写真付きマップを作成し、圏民ロビーに掲示することにより、各施設の場所や室内の様子が誰にでもわかるよう工夫するなど、利用者及び来館者へのサービス向上に努め、利用の促進を図ります。

さらに、これまで同様、迅速丁寧な接客やアンケート、苦情等への細やかな対応を図り、快適で使いやすい施設となるよう努めます。

ホール・展示室・会議室等を使用する催し開催については具体的アドバイスを交え相

談にのるなど、新規利用者にもわかりやすい対応を行います。

予約状況によっては催しの内容に見合った近隣施設を紹介するなど、地域全体の文化活動の活性化に寄与し、将来的な利用増に繋がります。

今後とも、日頃のきめ細かなサービスの積み重ねにより、楽しく魅力ある施設づくりに継続的に取り組んでいきます。

## (2) 広報活動の強化

貸館における催しや教室・サークル活動等を広く地域に紹介する広報活動は、施設を利用いただいている文化活動者に好評であり、会館情報誌のイベントガイドでの告知や施設紹介チラシの配布等もあわせて、ホームページでの利用案内や駐車場の混雑予想カレンダーの掲示など様々な媒体により分かりやすく利便性に配慮した広報活動の充実に努め、施設の利用促進に繋がります。

また、大牟田市が掲げる定住自立圏共生ビジョンに基づく定住圏域の文化情報を発信するコーナーを圏民ロビーに設置し、来館者が気軽に必要な情報を得ることができるよう工夫し、広域における文化活動の振興の一助とします。

さらに、大牟田市制100周年記念オリジナルソング等をBGMに、会館のマスコットキャラクター『おむタン』が案内する施設の催し物等の紹介映像を館内に流すことにより、来館者の目を楽しませながら情報の提供を行っています。

平成31年度も、文化振興事業を通して、様々な人々とのネットワークを充実させることで、大牟田文化会館の応援団としての“ロコミ”等での地域への広がりを図ります。

あわせて、地元新聞・情報誌とも連携しながら、より多くの情報を地域に発信していきます。

## (3) 休館日について

毎月第2、第4月曜日（月曜が休日の場合その翌日）を休館日とします。

4月	8日（月）・22日（月）	5月	13日（月）・27日（月）
6月	10日（月）・24日（月）	7月	8日（月）・22日（月）
8月	13日（火）・26日（月）	9月	9日（月）・24日（火）
10月	15日（火）・28日（月）	11月	11日（月）・25日（月）
12月	9日（月）・23日（月）	1月	14日（火）・27日（月）
2月	10日（月）・24日（月）	3月	9日（月）・23日（月）

※年末年始（12月29日～1月3日）は休館

## 2 施設管理事業計画

施設管理事業の役割は、地域文化振興の拠点であるとともに本市の貴重な財産でもある大牟田文化会館を、文化活動を行う地域住民をはじめさまざまな利用者が、安全、確実、快適に利用できるよう維持することです。

そのためには、施設・設備に対する適切な保守点検、迅速な修繕そして計画的な改修・

更新等の業務が必要不可欠です。平成31年度には開館から33年が経ち、修繕・改修・更新を必要とする設備等も増えている中、今後さらに老朽化する施設・設備を安定的に維持していくため、日常の点検等による正確で詳細な状況の把握、再委託業者との綿密な打合せ、市との密接な連携、また職員の努力・工夫により、最小の費用で最大の効果を生み出すよう施設管理業務を実施します。

プラネタリウム施設については、設置から33年が経過し、近年不具合が多発しており、基本的なメンテナンスを行いながら可能な限り継続していきますが、機器の状況によっては今後の対応について市と協議していきます。

再委託予定業務(法定点検は業務名の右横に【法】と記載)		
業務名	再委託をする理由	点検・管理方法(回数)
特定建築物定期調査【法】	資格と専門的知識が必要なため。	建築基準法に基づく特定建築物の定期調査 3年に1回(次回は、32年度)
建築設備定期検査【法】	資格と専門的知識が必要なため。	建築基準法に基づく昇降機以外の建築設備の定期検査(年1回)
非常用発電設備点検【法】	専門的技術・知識が必要であり、委託による費用対効果が高いため。	ガスタービンエンジン・発電機及び起動装置点検整備(年1回) ※30年度機器更新により31年度は瑕疵担保期間のため点検不要
建築物環境衛生管理【法】	専門的技術・知識が必要であり、委託による費用対効果が高いため。	室内環境測定(年6回)・水質検査(年2回)・残留塩素測定(年48回)・受水槽清掃(年1回)・排水設備清掃(年2回)・鼠昆虫駆除(年2回)
消防用設備点検【法】	専門的技術・知識が必要であり、委託による費用対効果が高いため。	消防法に基づく、自動火災報知設備・非常放送設備・スプリンクラー設備・屋内消火栓設備・排煙設備・防火ダンパー設備・防火扉・防火防煙シャッター及び消火器等の点検(年2回)
防火対象物定期点検【法】	資格と専門的知識が必要なため。	消防法に基づく防火対象物の定期点検 3年に1回(次回は、32年度)
防火設備定期検査【法】	資格と専門的知識が必要なため。	建築基準法に基づく、防火・防煙シャッター・防火扉等の定期検査(年1回)
エレベーター設備点検【法】	専門的技術・知識が必要であり、委託による費用対効果が高いため。	エレベーター昇降用油圧装置・扉開閉装置ほか(年4回)※遠隔月1回
電気設備点検【法】	資格と専門的知識が必要なため。	高圧回路接地抵抗・保護継電器試験・引込みケーブルを含む各高圧機器の絶縁診断及び接点の確認調整・油入変圧器の絶縁油酸価値測定及び低圧回路の絶縁測定(年1回)
自家用電気工作物の保安管理【法】	資格と専門的知識が必要なため	月次点検(月1回)・年次点検(年1回)・その他必要に応じて点検
フロンガス漏洩点検【法】	資格と専門的知識が必要なため。	大ホールホワイエ、展示室、プラネタリウム、圏民ロビーのエアコン室外機フロンガス漏洩点検3年に1回(次回は、32年度)

空気調和設備機器保守点検	専門的技術・知識が必要であり、委託による費用対効果が高いため。	大小ホール冷温水発生機及び付帯設備の点検整備・自動制御回路およびエアダンパー点検調整（シーズン前各1回/シーズン中2回）※フロンガスに係る点検を含む
舞台装置設備保守点検	専門的技術・知識が必要であり、委託による費用対効果が高いため。	電動・手動の各種バトンのワイヤー等点検調整・小迫及びオーケストラ迫・音響可変装置の点検調整 (大ホール年12回/小ホール年6回)
舞台照明設備保守点検	専門的技術・知識が必要であり、委託による費用対効果が高いため。	大小ホールの調光卓・CR卓及び調光ユニットの点検調整・負荷回路の絶縁測定 (年2回)
舞台音響設備保守点検	専門的技術・知識が必要であり、委託による費用対効果が高いため。	大小ホール音響調整卓・周辺機器の調整点検（年1回）
電話設備保守点検	専門的技術・知識が必要であり、委託による費用対効果が高いため。	自動交換機・内線電話機の点検調整 (年12回)
自動扉装置保守点検	専門的技術・知識が必要であり、委託による費用対効果が高いため。	東西玄関自動ドア及び多目的トイレ自動ドア調整点検（年2回）
ロールバックチェアスタンド及びプラネタリウム椅子保守点検	専門的技術・知識が必要であり、委託による費用対効果が高いため。	小ホール電動式ロールバックチェアスタンド及びプラネタリウム椅子調整点検 (年1回)
電動式屋根開閉装置保守点検	専門的技術・知識が必要であり、委託による費用対効果が高いため。	圏民ロビー電動式トップライト調整点検 (年2回)
スライディングパネル保守点検	専門的技術・知識が必要であり、委託による費用対効果が高いため。	小ホール・展示室・研修室スライディングパネル点検調整 (年1回)
加圧給水ポンプ設備保守点検	専門的技術・知識が必要であり、委託による費用対効果が高いため。	制御回路及びポンプ設備調整点検・各階トイレ及び洗面所水圧調整 (精密点検年1回・巡回点検年2回)
プラネタリウム保守点検	専門的技術・知識が必要であり、委託による費用対効果が高いため。	投影機本体（年2回）及び補助投影機・操作卓（年1回）
プラネタリウム番組装填	専門的技術・知識が必要であり、委託による費用対効果が高いため。	一般番組（年1回）幼児向け番組（年1回）
ピアノ保守点検	専門的技術・知識が必要であり、委託による費用対効果が高いため。	グランドピアノ4台・アップライトピアノ4台（年1回）スタインウェイ1台（年2回）
舞台関係設備操作委託	専門的技術・知識が必要であり、委託による費用対効果が高いため。	3名（音響・舞台・照明 各1名）
機械警備	専門的設備が必要なため。	火災及び設備異常等の常時監視業務
特別清掃1	日常清掃ではできない部分の清掃のため。	エントランス・ホール風除室ガラス清掃/玄関周りフッ素樹脂鋼板清掃（それぞれ交代で年1回）

特別清掃 2	日常清掃ではできない部分の清掃のため。	大小ホール・プラネタリウム等のカーペット清掃（年 1 回）
植栽管理	専門的技術・知識が必要であり、委託による費用対効果が高いため。	敷地内植栽の剪定（年 2 回）・消毒（年 2 回／適宜）等
清 掃	清掃業務に係る技術の安定的な継承及び委託による費用対効果が高いため。	敷地内の施設等通常清掃（開館日） ワックス清掃（年 12 回）

### 3 文化事業計画

31年度は、大牟田市の文化政策等に関する基本方針等を踏まえ、文化振興事業等の一層の充実を図り、平成30年度から継続して取り組んでいる地域の文化資本の整備に資する事業や子ども育成事業など、様々な事業に取り組みます。

優れた文化芸術に触れる鑑賞事業や参加型事業、育成事業等を行い、内容の充実を図ります。さらに、身近な文化創造活動への参加意欲を喚起する機会の拡充に継続して努めるとともに、文化庁が提唱する「文化経済戦略」等を参考にしながら各関係団体等への協力も仰ぐことにより憩いのmori（旧レストランスペース）を有効活用し、社会包摂及び地域の活性化に資する事業展開を図ります。

また、引き続き他都市の文化施設等とのネットワークを活用して広域での相乗効果を図るとともに、行政や各分野の関係団体等と連携し、実行委員会形式での協働事業等により魅力的な企画と幅広い周知活動や集客等、効果的な事業展開を図り、文化力の向上に努めます。

#### 〔鑑賞事業〕

平成 31 年度	内 容
特選コンサート	海外のアーティストと地元演奏家によるコンサート
文化講演会	専門分野の講師等による講演会
第75回県展筑後展	質の高い美術作品を紹介する福岡県展巡回展

#### 〔参加型事業〕

第13回びあの1日マラソン	スタインウェイピアノを市民に開放し、音楽に親しんでもらうマラソンコンサート
音楽の贈り物事業	館内や他施設に出かけてのミニコンサート等
サロンコンサート	気軽に生の演奏に親しむコンサート
クリスマス ファミリー コンサート	季節にちなんだテーマで身近に気軽に生演奏に親しんでいた だく機会を提供するコンサート
平田オリザ氏関連事業	演劇的手法による小学校でのワークショップや職員研修、講演会、演劇ワークショップ等を大牟田市等との協働により開催

第37回有明美術展	有明地域の作家による美術展
林田麻里さんトークと映画上映会 (ふるさと活性化事業)	地元出身の俳優と映画監督によるシネマトークと出演映画上映会
文化体験講座	様々な文化活動に触れる講座を開催
憩いのmori事業	地域文化の振興や文化活動者の支援、社会包摂に資する事業等を開催
圏民ロビー事業、 マスコットキャラクター事業	圏民ロビーを活用した施設に親しんでもらう展示企画等及び施設のマスコット活用による施設アピール

[育成事業]

第17回ありあけジュニアピアノ コンクール	小学生～高校生を対象としたピアノコンクール
プレミアムアンサンブルコンサート	ありあけジュニアピアノコンクール上位受賞者とプロの演奏家との共演コンサート
子ども音楽育成事業	楽器体験を交えた海外のアーティストと地元演奏家による学校鑑賞コンサート
第43回九州青年美術公募展	青年作家の発掘と育成を目指す美術公募展

#### 4 プラネタリウム事業計画

プラネタリウムは、科学や自然への関心や理解を深めると同時に、豊かな感性を育み、癒しの空間という側面も持つ魅力ある施設です。

有明地域では唯一のこの施設の特色を活かして、地域や身近な環境への関心を喚起しながら、知識を深め、豊かな感性を育むことに寄与するよう、取り組んでいきます。

【一般投影】

平日の投影については、5名以上の予約投影枠とし、団体観覧者の誘致に努めます。

土・日・祝日や学校の夏季休暇中（期間限定）は、1日2回投影を行います。

[投影時間割]

曜 日	11 : 00	14 : 00
平 日	団体投影（予約のみ 9:00～15:00 の間で投影）	
土・日曜、祝日 夏季休暇	一般投影 (幼児向け番組)	一般投影 (季節番組)

[投影内容]

季節	期間
春	3月～5月
夏	6月～8月
秋	9月～11月
冬	12月～2月
春(翌年)	3月～5月
幼児向け番組	6月から翌年5月まで(通年)

【学習投影】

学習投影については、小中学校の学習活動の一環として、学年毎に内容を調整しながら投影します。市内の小中学校については、年1回は無料で観覧できます。

【特別投影】

文化事業の一環として大人向け特別投影等を行うとともに、大蛇山まつり等のイベントに合わせて期間限定で文化会館オリジナル番組の投影などを行います。

【プラネタリウム関連事業】

平成31年度	内容
音とアロマのプラネタリウム 星空ヒーリング	アロマの香りと音楽をBGMに、大人のための癒しの空間を提供し、生解説で季節の星空等を紹介
操作体験	普段触れることのできないプラネタリウム機器等の操作体験を通して、天文への興味や創作活動への関心を深める講座
有明工業高等専門学校との共同 研究	天文やものづくりへの子どもたちの興味や関心を喚起する事業の開催や、施設の今後の活用方法等を探る共同研究を実施

※土・日・祝日や学校の夏季休暇中(期間限定)の1日の投影回数をこれまでの3回から2回に減らすことにより、機器の負担を軽減し、耐用期間の延長を図ります。